

今こそ、環境問題と向き合おう。

“未来への分岐点”を迎えている今、 私たちの行動を変化させるきっかけを作ります。

来年1月からNHK・SDGsキャンペーン「未来へ17アクション」をスタートします。NHKでは、公共メディアキャンペーンとして、3つのテーマ「防災・減災」「ウィズコロナ」「就活生応援」に取り組んできました。

新たにスタートする「未来へ17アクション」では、SDGsの重要なテーマに向き合い、持続可能で多様性のある社会の実現を目指し、番組をはじめとする、さまざまな活動を通じて、豊かな未来へ向けて17の目標を達成するアクションを起こすきっかけづくりに取り組みます。

第1弾として1月から環境を考えるプロジェクト「地球のミライ」をスタート。NHKの番組などが集結し、さまざまな角度から環境について考えます。NHKスペシャルのシリーズ「2030 未来への分岐点」(1月9日/2月7日/2月28日)では、今、注目の若手俳優、森七菜(もり・なな)さんをナビゲーターに、世界が直面している環境問題をルポ。世界規模の課題の「分岐点」といわれる2030年。この10年の間に、どうすれば危機を回避し、持続可能な未来を実現できるのか、「温暖化」「水・食糧問題」「プラスチック汚染」の観点から考えます。

テーマ音楽を制作するのは、いま注目の音楽家・常田大希さん(つねた・だいき/millennium parade・King Gnu)。創作現場に長期密着したドキュメンタリー番組(1月8日)も放送します。

環境意識が高まっていると言われる若い世代の後押しをして、行動する人々を増やしていくことを目指します。(各番組の詳細は次ページ)

※SDGs(Sustainable Development Goals)=持続可能な開発目標は、2015年9月の国連サミットで採択された、2030年までに達成するために掲げられた17の大きな目標です。

■NHKスペシャル 2030 未来への分岐点 1/9(土)、2/7(日)、2/28(日)

●ナビゲーター：森七菜さんコメント

台風や大雨など、大きな災害は毎年のように起きていて、地元・大分県で暮らしているときにも大雨などを頻繁に経験して怖い思いをしました。でもそのときは高台に逃げて時間が過ぎるのを待つことしかできず、もっと十分な知識があったら、そう思いました。例えば、地球温暖化の問題。普段、街中を歩いていると地球温暖化防止のポスターなども見かけたりもするけれど、多くの人が見慣れてしまい、なんの気無しにその前を通り過ぎてしまう。麻痺してしまっているのかもしれない。でも、それは決して慣れてしまっただけではないこと。今、何を学び、何を大切にするか、私も皆さんと一緒に学び考えていきたいと思っています。



●テーマ曲を制作した常田大希さんコメント

今回NHKスペシャルの主題歌と劇中音楽のオファーを頂きました。NHKスペシャルの思い出はアウシュビッツ収容所の特集回が特に印象に残っていて、世界大戦時の人間の愚かさや恐ろしさを浮き彫りにしたそのドキュメンタリー映像を今でも鮮明に覚えています。社会問題と真摯に向き合うNHKスペシャルに協力が出来てとても光栄に思います。それに伴い私のアーティスト活動に完全密着したNHKドキュメンタリーも放送されるという事で、最近毎日のように密着されてる訳ですが、ただ黙々と作品製作を進めるだけの地味な日々ばかりにも関わらず(音楽家の日常なんて基本的にはそんなものなのです)、ドキュメンタリーチームは朝から晩から、時には朝から晩から朝まで中々しぶとく食らいついてきますね。お互い本気ですね。



※常田さんのコメント・動画はウェブサイトでも紹介 <https://www.nhk.or.jp/gendai/comment/0019/topic002.html>

ウェブサイト「地球のミライ」で情報発信 <https://www.nhk.or.jp/gendai/comment/0019/>
本プロジェクトの番組内容だけでなく、これまでNHKが取材してきた環境問題に関する記事を掲載。私たちが環境問題について考えるきっかけとなる情報を提供しています。

《「地球のミライ」プロジェクト 主な関連番組》

●NHKスペシャル 「2030 未来への分岐点」シリーズ (総合)

地球温暖化、人口爆発と食糧問題、プラスチック汚染…いま人類は、新型コロナウイルスによるパンデミックだけでなく、さまざまな世界規模の課題に直面している。こうした課題について、「分岐点」といわれているのが2030年。つまり、このまま問題を放置すれば、2030年には取り返しのつかない未来へと進んでいくことになるのだ。シリーズでは、最新のCGを用いて、未来の世界を映像化。この10年の間に、どうすれば危機を回避し持続可能な未来を実現できるか考えて行く。

第1回 温暖化の暴走を止められるか ～“脱炭素” 瀬戸際の闘い～ (仮) (1/9(土)午後9:00～10:00)

このままいくと早ければ2030年にも、産業革命前から+1.5度に達するといわれる地球の平均気温。実は、この“臨界点”を超えてさらに気温が上昇すると、温暖化を加速させる現象が次々と連鎖し、“灼熱地球”へと暴走を始める可能性が最新研究で明らかになってきた。その時、私たちの暮らしはどうなるのか、そして、どうすれば破局を回避できるのか。脱炭素を目指す世界の最先端の動きをルポ、この10年私たちが歩むべき道を考える。

第2回 大地は人類を養えるのか ～水・食糧クライシス～ (仮) (2/7(日)午後9:00～9:50)

今、国連などが「文明の破綻を引き起こしかねない」と強い懸念を表明しているのが、世界のひとりひとりに行き渡る水や食糧の「格差」である。早ければ2030年までに、一人一人が得られる資源量の格差によって多くの地域で人々を養える限界を越え、紛争が頻発するなどの分岐点が訪れることが最新のシミュレーションで明らかになってきたからだ。大地に育まれてきた人類の叡智は破綻を回避することが出来るのか…。

第3回 プラスチック汚染の脅威 ～新たな社会システムは構築できるか～(仮) (2/28(日)午後9:00～9:50)

とどまることを知らないプラスチックの使用と廃棄。今、もっとも懸念されるのが、5mm未満に砕けた「マイクロプラスチック」(MP)、さらに微細なナノレベルの粒子となった「ナノプラスチック」(NP)による汚染だ。専門家は、MPの誤飲が続くと稚魚が減少、海洋資源の先細りにつながると指摘。さらに、NPは、細胞レベルで生体を傷つけ、私たちを脅かす可能性も浮かび上がってきた。プラスチック汚染の実態、社会システムの刷新を目指す最前線から、2030年に向けた処方箋を探っていく。

<シリーズのテーマソングを制作する常田大希さんに密着した特別番組も放送！>

●ドキュメンタリー 常田大希 あくなき創作への渴望 (仮) (1/8(金)午後10:00-10:43 総合)

鬼才音楽家・常田大希の創作現場に長期密着したドキュメンタリー番組。人気ロックバンド「King Gnu」(キング・ヌー)のメンバーとして作詞作曲を担い、若者たちの熱狂を集めている常田。その彼が純粋に創造性を追求するために結成したプロジェクトがある。それが「millennium parade」(ミレニアム・パレード)だ。多彩な才能が集結するこのチームを率い、今回NHKスペシャル「2030 未来への分岐点」のテーマ曲制作を担当。オーケストラと現代の音楽を常田にしかできないバランスで融合させた楽曲で挑んだ。そこには“ミレニアム”=1000年後にも残る作品を生み出したいという壮大な“夢”が込められていた。

ほかにも、「地球のミライ」を考える番組を、総合、BS1、NHKワールドで放送！

●不可避研究中「地球スペシャル (仮)」 (12/25(金)午後11:45-翌日午前00:30 総合)

「地球がピンチ」と言われても、スケールが大きすぎてピンとこない…」という人も実は多いのでは？今何が危機なのか、どんな意識を持つことが大切なのか、考えるきっかけになる多彩でユニークな4本の企画をお届けする。あの人気YouTuberやファッション界のカリスマも登場！国内外の若者たちの声も交えながら、MCの稲垣吾郎・ファーストサマーウイカと地球の未来について考えるクリスマススペシャル。

1月からのプロジェクトに先駆けて、Twitter (@nhk_fukahahi)を中心にスタートする。

●BS1スペシャル「グリーンリカバリーで経済を立て直せ！(仮)」 (1/3(日)午後10:00-10:49 BS1)

コロナ禍からの経済復興を、従来型の大量生産・大量消費ではなく、脱炭素で循環型の経済に変革する動き「グリーンリカバリー」が加速している。EUに加え、米大統領選で勝利宣言をしたバイデン氏も巨額の投資をしようとしている。2050年CO2実質ゼロを宣言した日本は追いつけるか？丸井グループや製造業の太陽誘電などに密着。世界ビジネスのキーパーソンであるポール・ポールマン前ユニリーバCEOや慶應大の安宅和人教授のインタビューも交え、持続可能な未来を築くヒントを探る。

●BS1スペシャル「クライメート・ジャスティス ～パリ“気候旋風”成功と挫折～(仮)」

(1/3(日)午後11:00-11:49 BS1)

世界400万人の若者が「クライメート・ジャスティス」(気候正義)を訴え、史上最大規模の同時デモを行ったのは去年9月。主催団体のひとつ、パリの環境活動家集団La BaseはSNSネットワークを駆使して35万人を動員、フランス全土で抗議活動を行った。コロナ禍を変革のチャンスと捉え“既存の社会システムのリセット”を狙う若き活動家たちに密着した国際共同制作番組。彼らの戦略と成功、挫折の中からポストコロナの未来像を探る。

●「チコちゃんに叱られる！」(1/8(金)午後7:57 総合)

誰もが耳にして、何となく気にするようになった地球温暖化。チコちゃんが温暖化についての「そういえば…」という素朴な疑問を大人にぶつける。解説のVTRには最新の研究をもとにしたNHKスペシャルのCGも登場し、わかりやすく地球温暖化の秘密に迫る。

●NHKワールド JAPANによる世界発信

NHKの国際放送「NHKワールド JAPAN」でも、SDGsを念頭に新たな社会を目指す番組を充実させる。NHKスペシャル「2030 未来への分岐点」の英語版を全世界に放送配信するほか、持続可能な社会づくりのアイデアをショート動画にして、公式SNSで世界に広く伝える。

放送以外でも、情報発信！

世界各国の気候危機の現状。この10年の間に対策をとらないとどのような未来がまっているのか。そして解決策は。環境問題についてインフォグラフィックの動画や記事などでより深く、最新の情報を発信します。

○ウェブサイト：みんなでプラス「地球のミライ」 ※本プロジェクト関連記事を、本日より公開予定
<https://www.nhk.or.jp/gendai/comment/0019/>

○Twitter：NHKスペシャル (@nhk_n_sp)、クローズアップ現代+ (@nhk_kurogen)、NHK MUSIC (@nhk_musicjp)、不可避研究中 (@nhk_fukahi)、広報局 (@NHK_PR) など。

○YouTube：NHK公式チャンネルにて配信予定。
<https://www.youtube.com/user/NHKonline>

○NHKクリエイティブ・ライブラリー

NHKスペシャル「2030 未来への分岐点シリーズ」では、問題の深刻さを示す情報やデータを印象的に映像化した、高品質なインフォグラフィックを制作する。その映像の一部を、NHKアーカイブスポータルサイト内の、NHKクリエイティブ・ライブラリーにてダウンロード提供する。高校生、大学生、市民のみなさんなどにも活用してもらい、さまざまな切り口で動画を制作し、それぞれの手で発信できるようにする。

<https://www.nhk.or.jp/archives/creative/> ※1月上旬公開予定

世界同時アンケートも実施中

○世界同時アンケート「未来計画Q」

NHKワールド JAPAN が世界の放送局や NGO と行う世界同時アンケート。環境問題やポストコロナに関する130の質問を通じてグローバルな課題について考える国際共同プロジェクトで、16歳以上なら誰でも参加することができる。現在50の国と地域から39万人以上が参加中。アンケート終了後は、データサイエンティスト宮田裕章さん他、専門家とともにビッグデータの分析を行い、共にコロナ禍を生きる世界の課題と有効な解決策を探る。回答は12月17日まで。

<https://www.time-to-question.com/ja/intro>

※番組情報は変更になる場合があります。